

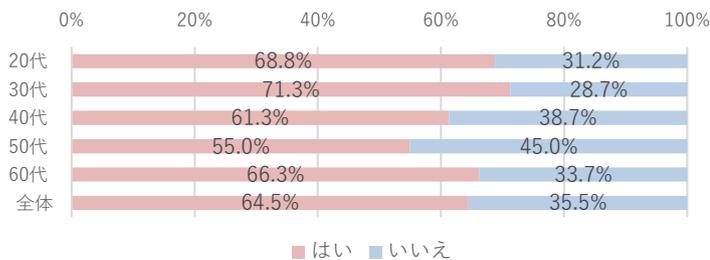
**—新元号は「令和」！「改元元年」にちなみ「各世代の結婚観に関するアンケート調査」を発表—
結婚を決めた理由トップは昭和・平成世代変わらず「運命を感じたから」
各年代約8割以上が「結婚して年月を重ねても、愛情表現は必要」と回答**

ワタベウェディング株式会社【本社：京都府京都市、資本金 41 億 7,637 万 2,000 円、東証第一部上場、代表取締役 花房伸晃】は、5月から元号が変わるにことちなみ、「各世代の結婚観に関するアンケート調査」を実施し、以下に結果をご報告します。(インターネット調査/調査期間：2019年2月15日(金)~2月17日(日)/回答者：20~60代の男女400人(20代80人、30代80人、40代80人、50代80人、60代80人))。

各世代55%以上が「結婚したいと思う・思っていた」と回答。

まず、「結婚したいと思えますか？または、独身時に結婚したいと思っていましたか？」と尋ねたところ、「はい」という回答は各世代55%以上となり、世代問わず、「結婚したいと思っている」方が多いことが分かりました。未婚者と既婚者を比較したところ、「はい」と回答した方は、既婚者では全体の83.5%と多く、未婚者は45.5%と半数以下になりました。

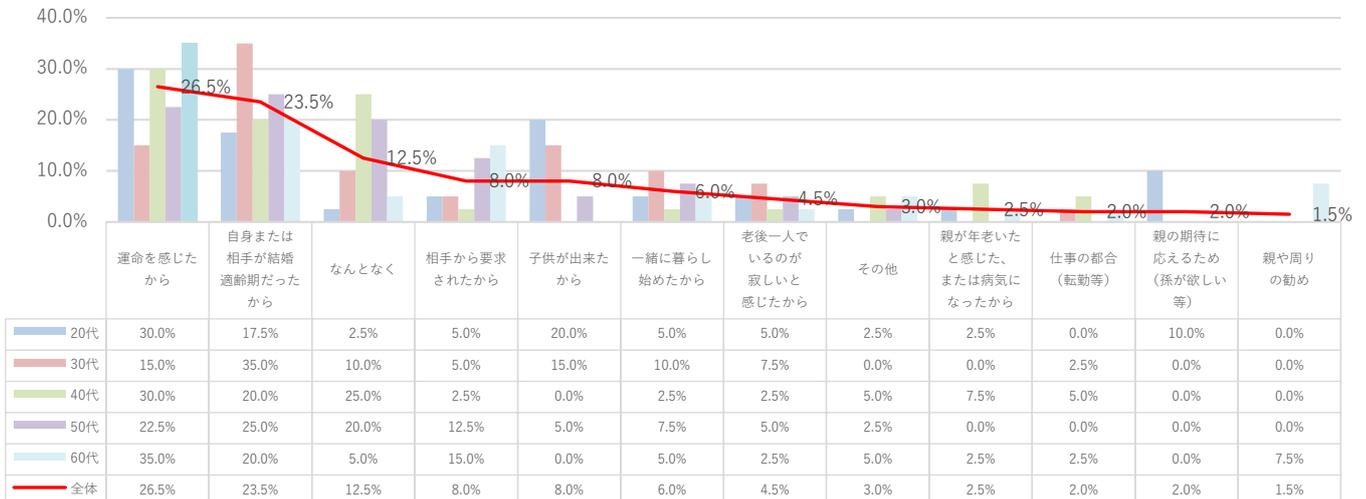
Q. 結婚したいと思えますか？または、独身時に結婚したいと思っていましたか？



「結婚を決めた理由やきっかけ」の理由1位は「運命を感じたから」！4位の「子供が出来たから」という理由は20代30代が多く、40代以降は“少数”または“0（ゼロ）%と、年代別で特徴のある結果に。

既婚者に対して「結婚を決めた理由やきっかけは何ですか？」と尋ねたところ、全体では、1位が「運命を感じたから」で26.5%、2位が「自身または相手が結婚適齢期だったから」で23.5%、3位が「なんとなく」で12.5%という結果になりました。年代別で特徴的であったのは、「子供ができたから」という理由が20代と30代が多く占めるのに対し、60代40代は0（ゼロ）%、50代は5%で少数でした。また、「親や周りの勧め」を結婚の決め手としたのは60代だけでした。

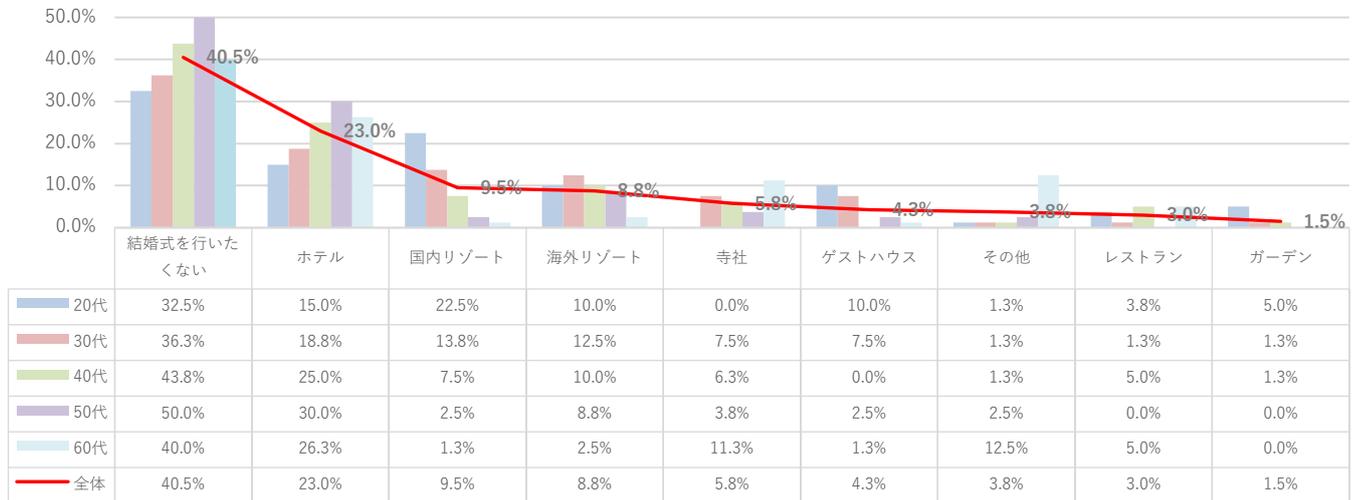
Q. 結婚を決めた理由やきっかけは何ですか？



平成世代（20代）が結婚式を行いたい、または、行った場所の1位は「国内リゾート」。

「結婚式はどこで行いたいですか？または、結婚式はどこで行いましたか？」という質問に対し、全体の40.5%が「結婚式を行いたくない」となりました。その結果を除くと、1位が全体の23.0%で「ホテル」という結果となりました。一方で、「国内リゾート」「海外リゾート」「ゲストハウス」は20代30代の占める割合が多く、特に、20代の1位は「国内リゾート」となり、他の年代に比べて約1割も多い結果となりました。また、年代別で顕著であった回答は「寺社」で、60代の11.3%を筆頭に昭和世代では回答者がみられましたが、平成世代（20代）は0（ゼロ）%でした。

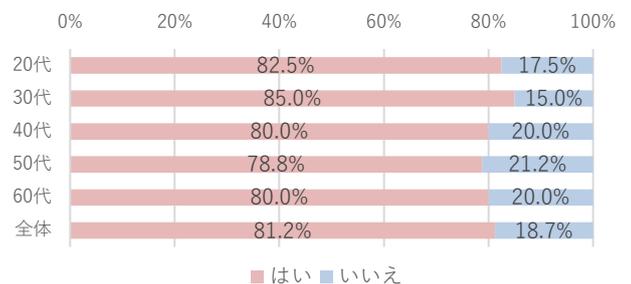
Q.結婚式はどこで行いたいですか？または、結婚式はどこで行いましたか？



各世代約8割以上が「夫婦は一緒に暮らした方が良い」という回答に。

「夫婦は一緒に暮らした方が良いと思いますか？」と尋ねたところ、各世代の約8割が「はい」と回答し、年代別で見てもそれほど差がないことが分かりました。

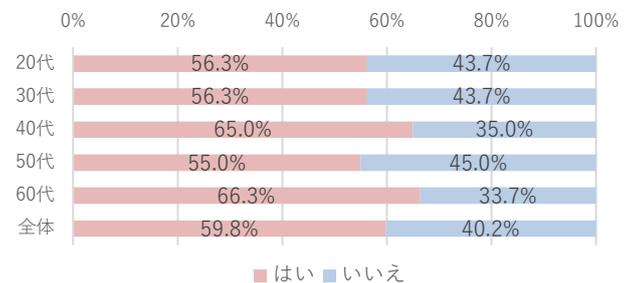
Q.夫婦は一緒に暮らした方が良いと思いますか？



全体の半数以上の方が「同姓が良い」という結果に。

「夫婦は同姓が良いと思いますか？」という問いには、全体の半数以上が「同姓が良い」という回答になりました。世代別では、「同姓が良い」という回答の割合が多かった年代は60代の66.3%、40代の65.0%。一方で、平成世代（20代）は、43.7%が「同姓でなくても良い」と感じており、60代と比較すると10ポイントの差がありました。

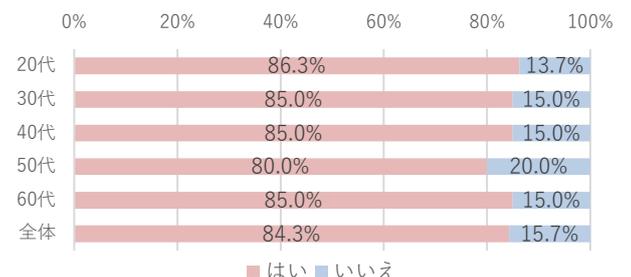
Q.夫婦は同姓が良いと思いますか？



各年代約8割以上の方が「結婚して年月を重ねても、愛情表現は必要」と回答。

「結婚して年月を重ねても、愛情表現は必要だと思いますか？」と尋ねたところ、各年代の約8割以上の方が「必要」と回答しました。いくつになっても愛情表現が大切であることが、改めて分かる結果となりました。

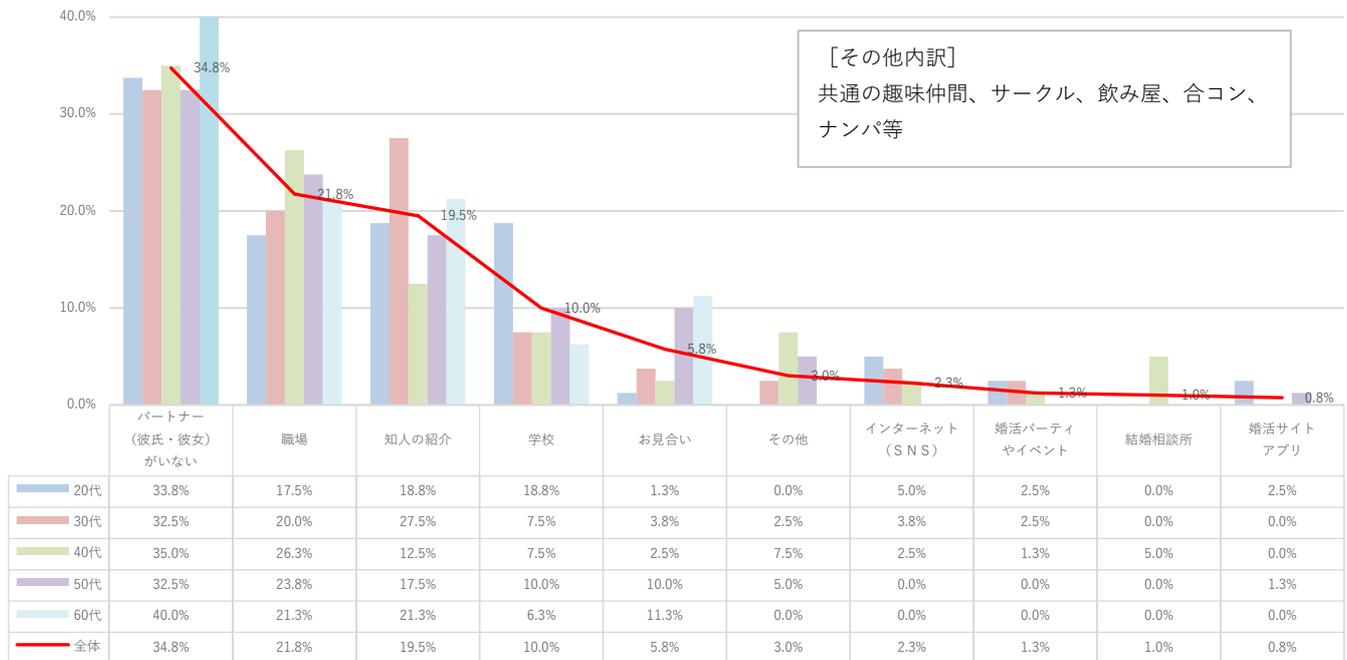
Q.結婚して年月を重ねても、愛情表現は必要だと思いますか？



パートナーと出会った場所 1位は「職場」。2位「知人の紹介」、3位「学校」。平成世代は、「学校」「知人の紹介」が他の年代に比べて多い結果に。

「パートナー（彼氏・彼女を含む）とどこで出会いましたか？」という質問に対して、各年代の約3割以上が「パートナー（彼氏・彼女）がない」という結果になりました。その結果を除くと、1位「職場」、2位「知人の紹介」、3位「学校」という結果になりました。年代別にみると、1位2位は各年代に大きな差はありませんが、3位の「学校」では、平成世代（20代）が全体より8.8ポイント高くなりましたが、昭和世代（30代以上）は全体より低い結果となりました。4位の「お見合い」という回答は、60代50代の回答が10%以上もあることに対し、20代の回答は1.3%と少数で、平成世代では「お見合い」という“出会い”は少ないということが分りました。

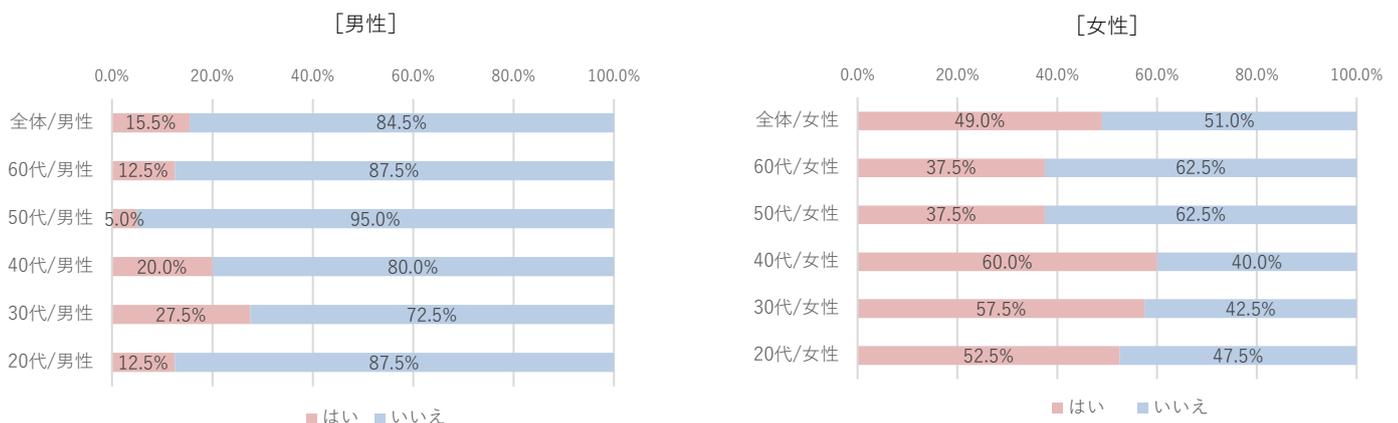
Q. パートナー（彼氏・彼女を含む）とどこで出会いましたか？



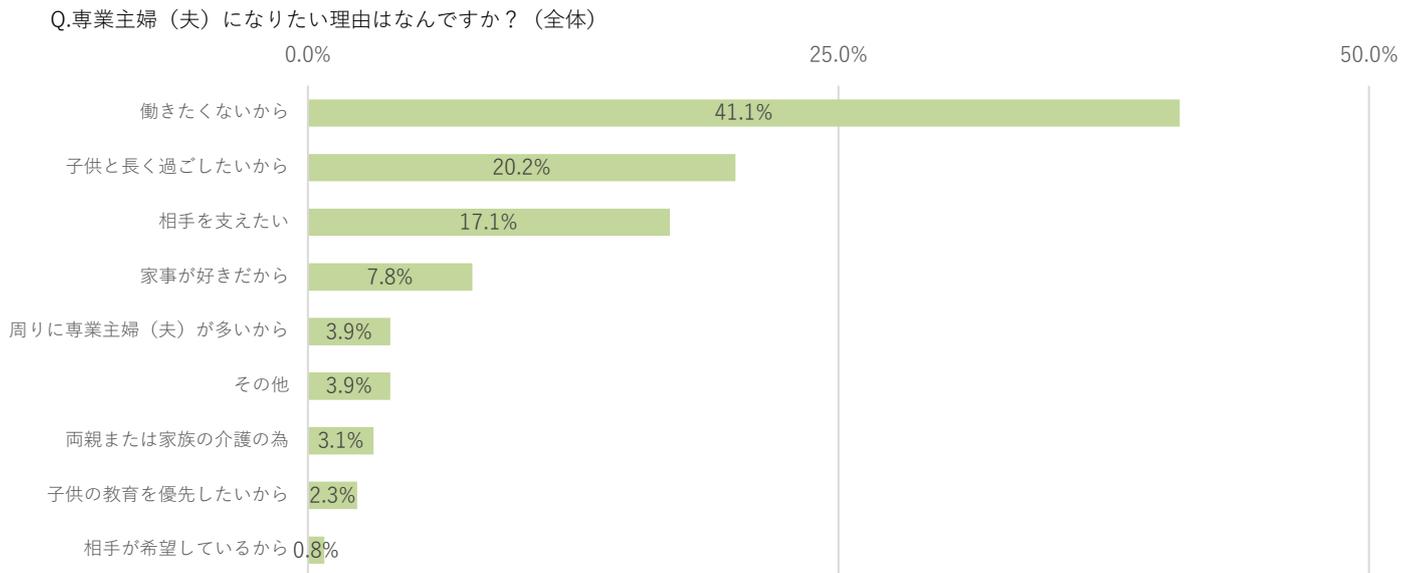
男性の7割以上が「働きたい（専業主夫になりたくない）」、女性の約半数は「専業主婦になりたい」と回答。専業主婦（夫）になりたい理由は「働きたくないから」が断トツ。次いで「子供と長く過ごしたいから」。

「専業主婦（夫）になりたいですか？」と尋ねたところ、全体の男性84.5%が「いいえ」と回答するのに対し、全体の女性49.0%が「はい」と回答しました。年代別でみると、男性は、30代以外の80%以上の方が「いいえ」と回答し、女性は、50代60代の60%以上の方が、「いいえ」と回答しました。一方で、40代30代20代の50%以上の方が「はい」と回答する結果となりました。

Q. 専業主婦（夫）になりたいですか？

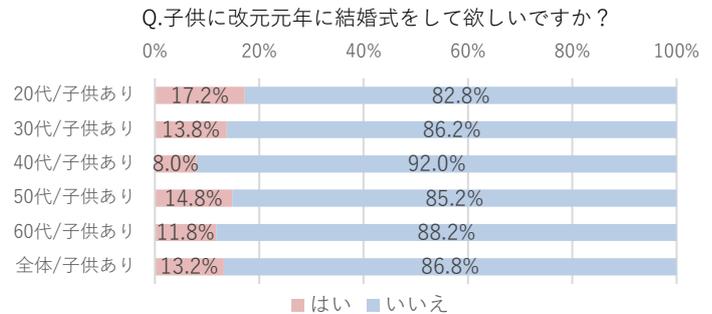


続いて、先の質問に「はい」と回答した方に理由を尋ねると「働きたくないから」が41.1%で1位、次いで「子供と長く過ごしたいから」が20.2%、「相手を支えたい」が17.1%と続きました。



平成世代では昭和世代より、記念すべき改元元年に“結婚式をしたい”人、子供に改元元年に“結婚式をして欲しい”人が、共に多い傾向に。

最後に、未婚者を対象に「改元元年に結婚式をしたいと思いますか？」と尋ねたところ、「はい」と回答したのは全体の約6%と少数でしたが、年代別で見ると、平成世代（20代）に12.5%の回答者が存在しました。また、子供がいる方を対象に「子供に改元元年に結婚式をして欲しいですか？」と尋ねたところ、平成世代（20代）の17.2%が「してほしい」という結果になりました。



■■本件に関する報道関係からのお問い合わせ先■■

ワタベウェディング株式会社 広報担当：飯村・田村・三浦（080-6172-5684）
 TEL. 03-3288-4149 FAX. 03-3288-7315 E-Mail: public@watabe-wedding.co.jp
 ホームページ：<https://www.watabe-wedding.co.jp/company/press/> 【画像ダウンロードできます】